

~未来を担う学生のために~

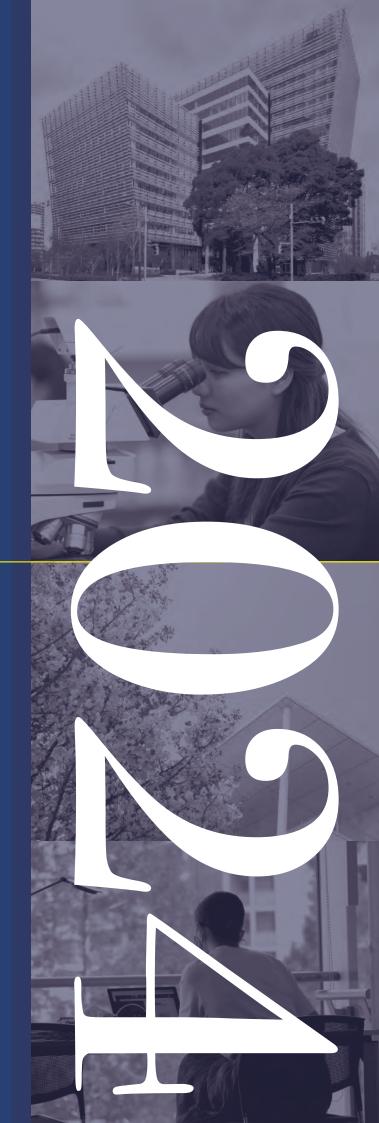
Giving to SIT

ご支援のお願い



心ばかりの返礼品をお贈りします。

SHIBAURA GIFT



未来を担う学生のために

芝浦工業大学は1927年に有元史郎により創設され、「社会に学び、社会に貢献する技術者の育成」を建学 の精神とし、長い歴史のなかで10万名を超える卒業生を輩出してまいりました。

大学の施設、活動の充実に向け、2021年より開始しました返礼品付き寄付制度「SHIBAURA GIFT」は、 おかげさまで大変ご好評をいただき、皆様から多くのご寄付をいただきました。改めまして御礼を申し上げ ます。

創立100周年を見据えた2024年度の重点施策テーマは、改革路線の継続による組織運営体制の見直し・ 強化、学校法人の発展を持続可能とする盤石な財政基盤の確立、各学部における改組・定員増等の具体的な 検討の継続、教育研究改革及び学生支援、大宮キャンパス整備事業の遂行、更に駅伝プロジェクトの推進 などであり、これらの実現に向け経営資源の戦略的な選択と集中を進めます。特にキャンパス設置後50年以 上が経過する大宮キャンパスの工事が開始され、新しく芝生広場がオープンされるなど整備が進められてい ます。皆様からのご寄付を引き続きお願い申し上げます。



学校法人芝浦工業大学 理事長 鈴見 健夫



芝浦工業大学 学長 山田 純



Giving to ** -*** SIT

理工系グローバル大学への 飛躍を目指して

さらなる 高みへ

アジア工科系大学トップ10を目指した教育環境の整備 グローバル化推進への取り組み

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

大宮キャンパス施設整備資金 ······3ページ 有元史郎グローバル化推進支援資金 …………4ページ

課外活動を通じた、学生個々人の成長や人間性の向上

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

課外活動等支援寄付5ページ

理工系女子学生・地方学生の拡充強化

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

地方学生支援による、全国型大学への展開

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

学生の自主的な学びの支援

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

災害学生ボランティア募金 ······ 7ページ

想いを 永遠に 大講義室座席プレートへのご芳名刻印

プロジェクト募金

Project Funding

創立100周年記念 豊洲キャンパス完成募金 ············8ページ

SHIBAURA GIFT 小はかりの返礼品をお贈りします/ 少額から始められる寄付制度

返礼品ギフトの詳細は

大宮キャンパス施設整備資金

募集目標額

大宮キャンパスでは、以前よりキャンパスの再編計画が行われて おり、システム理工学部が2026年度に学科制から課程制に移行 し、同学部の専攻分野において社会で要請される分野を拡充した 課程・コースの設置に伴い、学生収容定員及び教員を増員する事 から、その教育・研究に対応すべく新しい施設の建設が望まれて います。2023年度から1期工事となる新施設の実施設計が行わ れ、2025年12月末の完成を目指します。今後は、2期工事となる 既存体育館の改修や3期工事となるバスターミナル周辺の計画を 検討してまいります。また、再編計画の一つである森の復興につい ては、ナラ枯れの被害が深刻である事から、4号館前の雑木林の 整備を行い、明るく学生が集える場所として、芝生広場を新設いた しました。

Concept Plan

グリーンキャンパス

「カーボンニュートラル達成に貢献する大学等コアリション(文部科学省)」および「SIT SDGs宣言およびロードマップ」に取り組み、 さいたま市をはじめとする産学官等の地域連携強化を図る活動を通して、教育研究機関の社会貢献を具現化する環境を創生します。



【主なポイント】

- 1:新施設① 体育館、研究室、実験室、教室、クラブハウスのコンプレックス(複合建物)を新設します。
- 2:新施設② 学生ラウンジ、食堂、生協、学生相談室などを新設します。
- 3:エントランス アプローチ道路の安全性確保と地域との共生に資するエントランスゾーンを整備します。
- 4:森の復興 自然と人が共生し、サステナブルで環境に配慮した「グリーンキャンパス」を目指します。



寄付サイトはこちら

有元史郎グローバル化推進支援資金



創立100周年記念事業

創設者有元史郎の名をつけた本資金を活用し、学生が世界に通用する グローバル理工系人材としてのスキルを身につけられるよう、アフター コロナの中、オンラインやDXも活用して学びの機会を提供します。英語 による授業・研究指導で学士の学位を取得できる「先進国際課程」、 システム理工学部に設置されている海外留学を必修とする「国際プログ ラム」をはじめ、そのほかにも学生が参加できる国際交流プログラムの 拡充を図るとともに、英語開講科目をより一層充実させることで、留学生 の受け入れ拡大にも注力し、有元史郎の言葉にある「実用的な技術と知識 を併せ持って技術立国を担う技術者」の育成に注力いたします。



石原 知歩 環境システム学科卒業

私はシステム理工学部の「国際プログラム」に在籍し、必修である 海外留学に向けてオンライングローバルPBLに参加して語学力を 磨きました。そのため、スイスへの半年間の交換留学では英語での 議論に抵抗を持たずに参加することができました。これらの海外 経験を生かして、GLCスタッフリーダーを経験させていただきま した。様々な機会を与えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいで す。大学院では様々な海外プログラムに参加し、世界に貢献でき るような人材に成長します。



機械工学科3年

大学入学後、ベトナムでの海外インターン、タイでの語学研修、 オンラインの語学研修とグローバルPBL、GLCスタッフなどの 海外体験をさせていただきました。各プログラムでは、学生や現場 スタッフなど現地の方々と交流できる機会が多く、海外の文化に 直接触れることができました。その結果、語学力も伸び、様々な 場面に対応する力も付き、広い視野をもって物事が考えられるよう になりました。ご支援いただき、とても感謝しております。

Topics

グローバル化の取り組み

GTI (Global Technology Initiative) コンソーシアムの活動

東南アジアを中心に大学・企業の連携を 強化し、教育の質の向上、人材の育成に 努めていきます。



新専攻・プログラム・ 課程の開設

グローバル社会で活躍できる人材の育成 を目指し、大学院国際理工学専攻、シス テム理工学部国際プログラム、先進国際 課程を開設しました。



グローバルラーニング コモンズの充実

キャンパスの更なるグローバル環境の整 備を推進していくために、日本人学生お よび留学生のためのスペースを充実して いきます。



寄付サイトはこちら

有元史郎グローバル化推進支援資金

2017年4月~2028年3月



課外活動等支援寄付

本学の課外活動である体育会・文化会に所属する各団体の活動に対し、寄付を通じて資金援助ができま す。特定の団体を指定していただくことで、その強化費や合宿所、練習場の整備費用、物品購入費や修 繕保守費などに活用します。使途がない場合は体育会・文化会所属団体への補助金に充当します。



硬式野球部/ボクシング部/準硬式野球部/ラグビー部/弓 道部/ソフトテニス部/女子バスケットボール部/ハンド ボール部/軟式野球部/空手道部/自動車部/山岳部/剣道 部/男子バスケットボール部/スキューバダイビング部/ アーチェリー部/柔道部/バレーボール部/硬式庭球部/ア メリカンフットボール部/バドミントン部/卓球部/少林寺 拳法部/ライフル射撃部/ワンダーフォーゲル部/サッカー 部/ヨット部/陸上競技部 (短距離ブロック)/駅伝部/ゴ ルフ部/芝浦工業大学 FormulaRacing





写真部/音楽部 (メンネルコール) /美術工芸部/無線研究 部/軽音楽部/ギターアンサンブル部/ミュージックファミ リー部/交響吹奏楽団/ユースホステル研究部/S.R.D.C.(ロ ボット開発) / サイクリング部 / Team Birdman Trial (鳥人 間) /軽音楽同好会/演劇部劇団カリメロ/ロボット遊交部 からくり/茶道部/囲碁サークル SIT / FM 放送技術研究会 (FM 芝屋) / 英語部 (E.S.S.) / 映画制作会 / 芝浦宇宙航空研 究開発部 (SHARXS) /アカペラサークル NewTone

Thank You Message

学生より感謝の気持ちをこめて



デザイン工学科2年

いつも空手道部をご支援下さり、ありがとうござい ます。昨年は一昨年に比べて、マスクをつけない生活 や例年以上の大会があり、充実しつつもチーム全体 として課題が多く見つかる一年間となりました。先輩 方の支えのおかげで活動できていることへの感謝の 気持ちを胸に練習に励み、チーム一丸となって目標 達成のため日々精進していく所存です。今後とも応援 のほどよろしくお願いいたします。



機械丁学科2年 Team Birdman Trial

私たちTeam Birdman Trialは、毎年夏に開催される 鳥人間コンテストの人力プロペラ機部門の出場に向け て人力飛行機の設計から製作、飛行までを一年かけて 行っています。毎年、伝統の2人乗り機で出場しており 大会でも注目されています。鳥人間コンテスト2023で は多大なるご支援により6年ぶりの出場を果たすこと ができました。今年も大会に出場し、チーム最高記録 更新に向け精進してまいりますので、引き続きご支援 よろしくお願い申し上げます。



寄付サイトはこちら

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

女子の修士・博士進学支援資金

「未来を担う理工系女性技術者の育成」のため、2023年度大学院入学者から成績優秀な女子入学者へ奨学金 として給付します。日本における工学系分野の女子学生比率は世界と比較しても低水準です。

「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、2027年の創立 100周年には、女子学生比率30%、大学院進学率60%以上へ引き上げることを目標としています。女子生徒 の理工系進学を支援し、大学院進学率の向上を目指します。



大学院修士課程進学奨励給付奨学金

学科推薦で理工学研究科に進学し、その中で学業成績が優 秀な学生を対象に奨学金を給付しています。各学科等成績 1 位の女子学生に年額 30 万円を給付します。



大学院博士(後期)課程給付奨学金

修士課程から引き続き博士(後期)課程に進学し、十分な 研究業績がある学生を対象に、学費を全額免除する奨学金 を給付しています。学費を半額免除する女子学生枠を設け ています。

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

地方学生支援資金

近年、首都圏の大学の「ローカル化」が進み、学生の出身地の多様性が失われつつあります。「教育も 研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、地方からの入学 者比率を現在の18%から創立100周年の2027年度までに25%以上にすることを目標としています。 今回の奨学金給付により、全国型大学への展開と全国で活躍する卒業生の輩出を推進し、永続的な 大学の発展と地方創成への一助を目指します。



朝日に輝く奨学金

2023年度の指定校推薦入学者選抜から、1都6県以外の各都道府県の入学者 65名程度を対象に、4年間で最大200万円の授業料を減免します。 ※1都6県の出身者の場合でも通学時間2時間以上の者は対象に含まれます。



寄付サイトはこちら

各種奨学金の原資

2022年4月~2028年3月 女子の修士・博士進学支援資金

2023年4月~2028年3月 地方学生支援資金

寄付金使途の課外活動等の支援の募集期間

Project Funding

SIT アントレプレナー育成募金

2022年に完成した本部棟10階に、研究力強化とベンチャー支援の拠点「ベイエリ ア・オープンイノベーションセンター(略称BOiCE)」を開設しました。

2016年度から毎年開催している芝浦ビジネスモデルコンペティション (SBMC)と合わ せ、アントレプレナーシップの醸成と大学発ベンチャーの育成を展開していきます。 不確実性の高い世界において、急激な変化に対応し新しい価値を生み出す人材(ア ントレプレナー)が社会的に強く求められています。本学は理工系大学として、BOiCE 運営とSBMCを通じ、アントレプレナーおよび大学発ベンチャーの育成を推進して いきます。当該募金の使途は、アントレプレナーシップ教育、起業又は起業支援の ための研修、SBMC受賞者の本学学生や大学発ベンチャーの事業化可能性検証の ための試作や市場調査、ベンチャー設立・運営に関する事業計画策定や法務・財務 等の専門サービス料などへの支援に活用します。アントレプレナーを目指す本学学生 や大学発ベンチャー支援のために当該募金への寄付をお願い申し上げます。



コンペティション (SBMC)

2023年に第8回を迎える学生のため



BOiCEインキュベーションスクエアの様子

創立100周年記念事業

100th Anniversary Project

災害学生ボランティア募金

2023年にトルコシリア地震が発生し、2024年の元旦には日本で能登半島地震が発生しました。本学でも義援金 の送付といった支援をしておりますが、災害時に学生が被災地に行ってボランティアとして活動することを積極的 に支援したいと考えています。いただいたご寄付は学生の被災地への交通費や現地での活動費に使われます。







寄付サイトはこちら

イノベーションの創出を通して地域の

活性化を図ることを目的とし、創出す る協創拠点として運営している。

2023年4月~2028年3月 SIT アントレプレナー育成募金

ボランティア活動支援

2023年4月~2028年3月 災害学生ボランティア募金

アントレプレナー育成支援

プロジェクト募金

創立100周年記念 豊洲キャンパス完成募金

ビジネスと暮らしが融合する産業創造の新拠点として注目のエリア「豊洲」に、2006 (平成18) 年に誕生したの が豊洲キャンパスです。2022年(令和4年)に本部棟を竣工し、整備が完了いたしました。豊洲キャンパスの完成 を記念して、大講義室の座席(前面)に、ご寄付いただいた方のご芳名をプレートに刻印し、末永く留めさせていた だきます。いただいたご寄付は大講義室のスクリーン、プロジェクターといった施設・設備の整備に使わせていただ



豊洲キャンパス大講義室の座席と座席芳名プレートのイメージ ※プレートデザインは変更の可能性があります。

期間中に10万円以上ご寄付いただいた方 ※個人・卒業生団体を対象とさせていただきます。

2023年4月1日から満席になるまで ※ ト限席数に到達次第終了となります。

520席

※先着順となります。

※お一人さまにつき1席までとなります。

豊洲キャンパス 交流棟 6 階大講義室

寄付後の流れ

プレートの記載内容はご寄付後、郵便葉書にて やり取りいたします。





寄付金の使い道

寄付金の活用事例のご紹介

大宮キャンパス芝生広場のオープン

大宮キャンパス再整備プロジェクト「O-CAMP (Omiya Campus Master Plan) 2027」計画の第一弾として、約5000㎡の斜面に新たな芝生広場が完成しました。図書館、教室を擁する3・4・5号館の校舎に囲まれた広場は、アウトドアのピクニック気分が味わえる憩いの交流スペースです。広場を横断するなだらかなスロープがキャンパスの奥へと視線をいざないます。創立100周年の2027年へ向けて大宮キャンパスの再整備を進め、新校舎の拡充を進めてまいります。

【大宮キャンパス施設整備資金】

駅伝部の活躍

第55回全日本大学駅伝対校選手権大会では橋本章央(当時:環境システム学科4年)さんが、本学として初出場しました。日本学連選抜チームで1区(名古屋市熱田区→名古屋市港区 9.5km)を、27分46秒の区間14位で走破しました。寄付金は遠征費用や合宿費用、シューズ代等に活用しました。

【課外活動等支援寄付】

女子学生進学への支援策の継続

「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、2027年の創立100周年には学部女子学生比率30%以上へ引き上げることをめざし、女子生徒の理工系進学支援を目的とした奨学金が2023年にできました。2023年度は118名の学生が採用になりました。いただいた寄付金はこの奨学金の一部に使わせていただきました。

【女子の学士・修士・博士進学支援資金】

グローバル PBL の拡大

グローバルPBLは、コロナ禍でもオンラインを活用して展開されましたが、2022年度以降は3年ぶりに渡航が再開し、数多くのプログラムが海外協定校にて対面で実施されました。円安による渡航費用の高騰や、コロナ禍による各国の渡航制限などによる、渡航日程の変更などに対応しながらも20以上の海外渡航プログラムを実現しています。寄付金は渡航費用の援助等に活用しました。

【グローバル化推進支援資金】

アメリカンフットボール部の活躍

2021年に4年ぶりの2部リーグ昇格を果たした体育会アメリカンフットボール部「Fighting Engineers (愛称: NEERS)」。2022年は2部上位リーグで4位の快挙を達成することができました。2023年も2部1次リーグを1位通過し、2次リーグに進出する活躍をしました。寄付金は器具購入や遠征費などに活用しました。

【課外活動等支援寄付】

地方からの入学者拡充

2023年から新たに指定校推薦入学者選抜により、本学への入学を許可された者のうち、各都道府県1名以上に「朝日に輝く奨学金」を給付いたしました。2023年度は64名の学生が採用になりました。いただいた寄付金はこの奨学金の一部に使わせていただきました。今後も地方出身の優秀な学生への支援をしていきたいと思います。

【地方学生支援資金】

\THANK YOU FOR YOUR SPECIAL KINDNESS / 格別のご厚情を賜りありがとうございます。 寄付をお寄せいただいた方々からのメッセージを掲載いたします。 卒業生 在校生の保護者 在校生の保護者 卒業生 **応業**生 100周年記念事業募金 100周年記念事業募金 100周年記念事業募金 100周年記念事業募金 100周年記念事業募金 大宮キャンパス施設 その他課外活動支援等 その他課外活動支援等 女子の修士・博士進学支 地方学生支援資金 整備資金 使途特定寄付 使途特定寄付 援資金 大宮キャンパスで6年間 勉学・スポーツ・趣味に 様々な制約のあるなか、 自宅から通えない地方 女子学生の志願者を増 お世話になりましたので 全力で取り組んでくださ 部活を続けることは大変 出身者の優秀な技術者 やすことが芝浦工大の だと思います。ぜひ新た 育成の一助になればと 発展だけでなく、日本の 次世代の学生の皆様に い。応援しています。 お役に立てればと思いま な活動を拓いていってく 思います。 産業界に貢献することに ださい。 なると思います。

顕彰制度

ご寄付を賜りました皆様に感謝の気持ちをこめて

■ 創立100周年記念事業募金にご寄付いただいた方への礼遇

礼遇について	個人	会社・団体
銘板へのお名前の記載	10万円以上	50万円以上
特別銘板へのお名前の記載	100万円以上	500万円以上
教室、スペースへの命名権(ネーミングライツ)	1,000万円以上	個別にお問合せください

寄付者銘板等への顕彰



銘板

本学に多大なるご厚情をいただいている皆様のうち、寄付金額(累計)により、個人様・法人様・団体様のご芳名を寄付者銘板(豊洲キャンパス本部棟)に刻み、末永く顕彰させていただきます。

教室、スペースへの命名権 (ネーミングライツ)



阿出川シアター

本学の教育研究環境を向上させることおよび施設等を有効活用するため、豊洲キャンパス本部棟内施設のネーミングライツの趣旨にご賛同いただける個人・団体を募集しています。豊洲キャンパス本部棟内施設の名称に法人名、ロゴ、愛称などを付けることができます。

■ 特別名誉賛助員・名誉賛助員

各種寄付の累計額を元にご寄付いただいた方へ名誉称号をお贈りしております。

称号	称号対象となるご寄付の累計額		4+ ++
	個人	会社・団体	特典
特別名誉賛助員	300万円以上	5,000万円以上	称号記の贈呈 銘板へのお名前記載 本学行事へのご招待
名誉賛助員	100万円以上	1,000万円以上	

税制上の優遇措置について

芝浦工業大学への寄付金は、寄付金控除の対象となります。

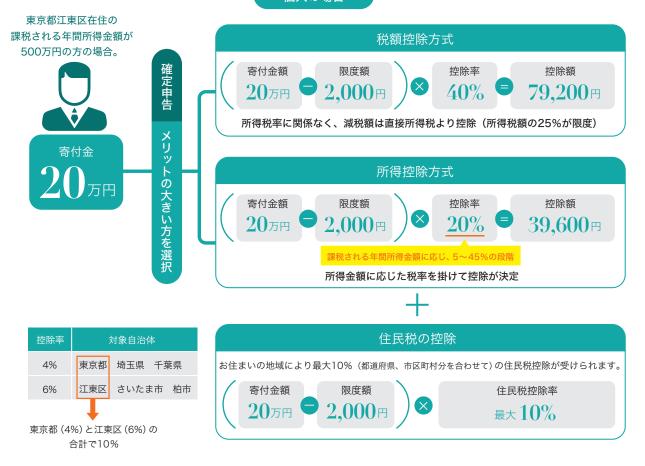
法人の場合

法人が本学へご寄付された場合、法人税法上、支出した寄付金を損金に算入することが認められています。損金算入にあたっては、寄付金全額を損金算入できる「受配者指定寄付金」と、一定額まで損金算入できる「特定公益増進法人に対する寄付金」があります。いずれも専用の申込用紙がございますので、ご利用の場合には財務課までお問い合わせください。

遺贈について

ご自身の大切な財産を本学の発展、学生たちの支援に役立てていただくことができます。本学に遺贈していただいた場合、その財産は非課税資産となり、相続税を軽減することができます。ご関心のある方は、財務課までご連絡ください。

個人の場合



※寄付金控除を受けるには確定申告が必要となります。詳しい条件などはお住まいの地域を管轄する税務署等へご相談ください。

インターネットからのご寄付について

芝浦工業大学への寄付は、インターネットからのお申し込みが便利です。 クレジットカード決済のご利用が可能です。

SHIBAURA GIFT スマートフォンからも寄付できます。 https://www.shibaura-kifu.com/

振込用紙によるご寄付について

添付の寄付申込書兼払込取扱票を使用し、お振込ください。

振込用紙表面記載の指定銀行・ゆうちょ銀行でのお振込は振込手数料が無料となります。1万円からありがたくお受けいたします。 (返礼品のお取り扱いは、インターネットからの寄付のみとなります)

【ゆうちょ銀行口座記号番号】 【指定銀行口座番号】

みずほ銀行浜松町支店普通預金8025010三井住友銀行柏支店普通預金9203550三菱 UFJ 銀行田町支店普通預金2134884

卒業生の方へ

芝浦ギフトへの出品にご協力をいただける方は、下記までご連絡をお待ちしています。



00110-0-172130

【お問い合わせ】学校法人芝浦工業大学 校友・後援会連携課 〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5

TEL: 03-5859-7030 mail: kifuboshu@ow.shibaura-it.ac.jp